

山城北保健所管内の感染症発生動向調査

(ARI定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

2026年 第9週 (2月23日～3月1日)

今週のコメント

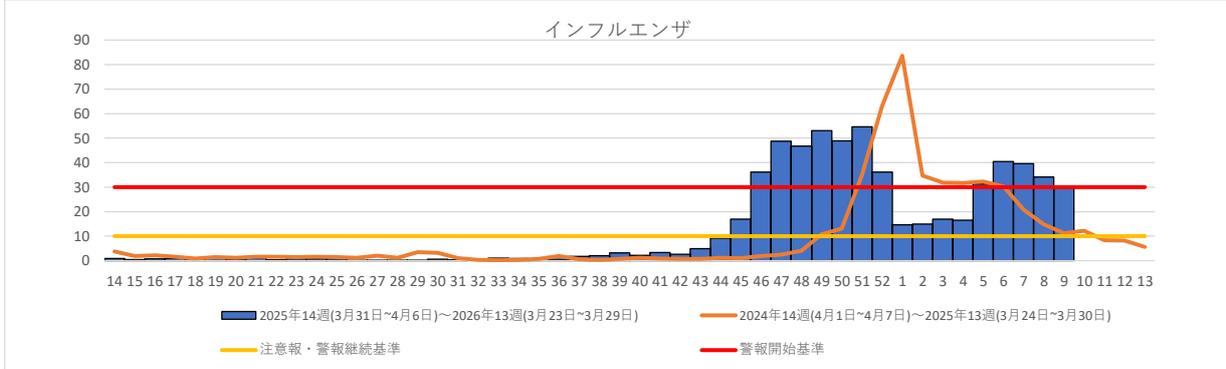
○「インフルエンザ」の定点当たりの報告数は29.50(8週34.20、7週39.60)と減少していますが、依然警報継続レベルを超えています。

○「咽頭結膜熱」「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎」が継続的に報告されています。手洗い、手指消毒、咳エチケット、こまめな換気等の感染症予防を行いましょう。

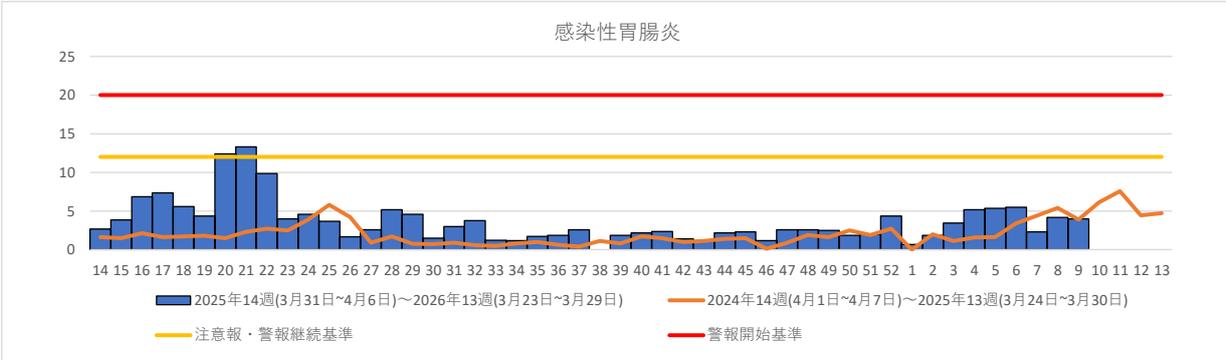
○ノロウイルス等の「感染性胃腸炎」の定点当たりの報告数は4.00(8週4.14、7週2.29)と横ばいです。高齢者施設等での集団感染が報告されています。嘔吐物の処理や消毒には、次亜塩素酸系消毒液を使用しましょう。調理や食事前には手洗いをしっかり行い、食材は十分加熱(中心温度85°C以上90秒以上)して食べる等、感染に気を付けましょう。

<2025年度と2024年度の比較>

インフルエンザ(定点把握疾患) 山城北保健所管内週当たり報告数 参考: https://www.pref.kyoto.jp/idsc/old/2025ful_4.html



感染性胃腸炎(定点把握疾患) 山城北保健所管内週当たり報告数



定点把握疾患

<特定の医療機関(定点医療機関)を定め、その医療機関を受診した患者の数を基に、流行状況を把握>

疾患名	定点あたりの報告数(前週比)	疾患名	定点あたりの報告数(前週比)
インフルエンザ	29.50 (0.86)	手足口病	— (0.00)
新型コロナウイルス感染症	0.90 (0.82)	伝染性紅斑	0.14 (0.16)
RSウイルス感染症	0.14 (0.48)	突発性発しん	— (0.00)
咽頭結膜熱	1.57 (0.34)	ヘルパンギーナ	— (0.00)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.71 (0.68)	流行性耳下腺炎	0.14 (0.00)
感染性胃腸炎	4.00 (0.97)	急性出血性結膜炎	— (0.00)
水痘	— (0.00)	流行性角結膜炎	— (0.00)

定点あたりの報告数 = 1週間の報告件数 / 定点数

警報: 1週間の定点あたり報告数が、ある基準値(警報の開始基準値)以上の場合に発生します。

前の週に警報が発生していた場合、1週間の定点あたり報告数が別の基準値(警報の継続基準値)以上の場合に発生します。

注意報: 警報が発生していないときに、1週間の定点あたり報告数が、ある基準値(注意報の基準値)以上の場合に発生します。

全数把握疾患

<全ての医療機関から医師の届出が義務付けられている感染症>

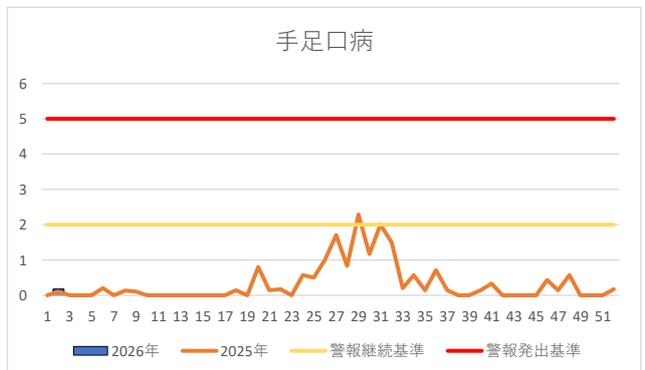
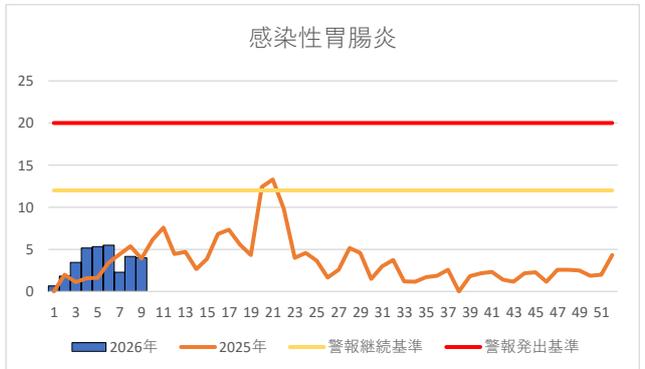
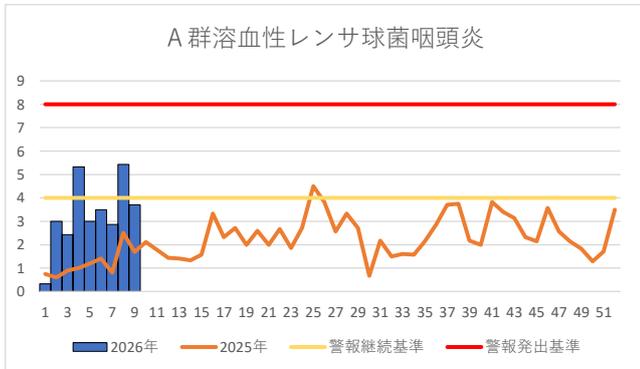
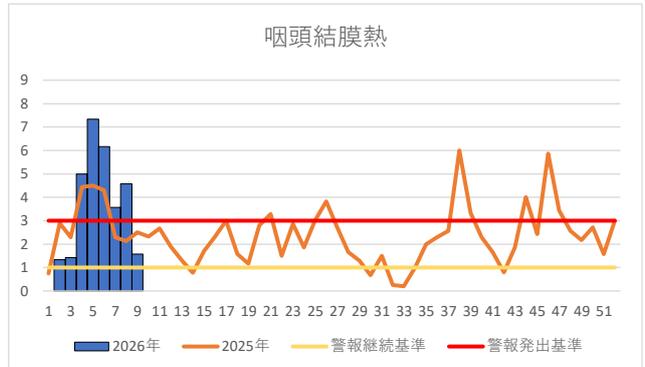
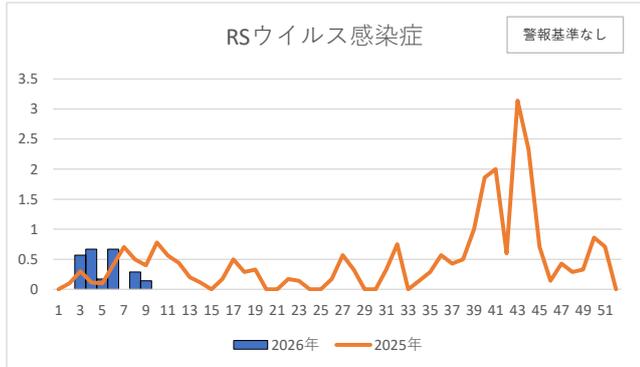
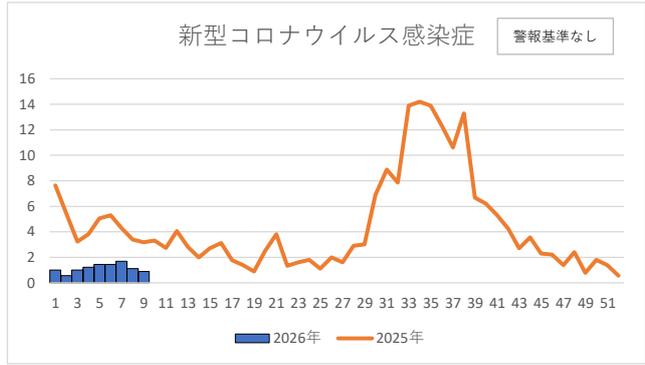
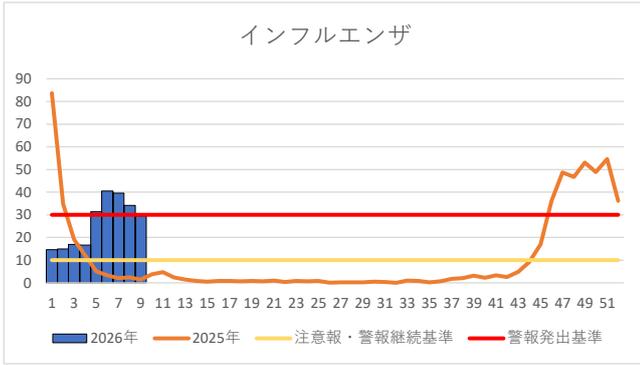
分類	報告
1類感染症	報告なし
2類感染症	報告なし
3類感染症	報告なし
4類感染症	報告なし
5類感染症	梅毒(1件)、播種性クリプトコックス症(1件)

※このデータは速報値であり、今後変更等が行われる可能性があります。ご了承ください。

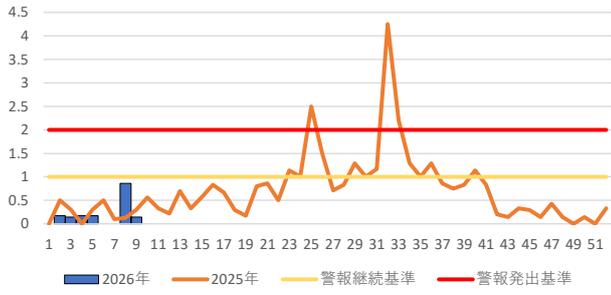
参考: 京都府感染症情報センター

<https://www.pref.kyoto.jp/idsc/>

山城北保健所管内定点当たり報告数推移

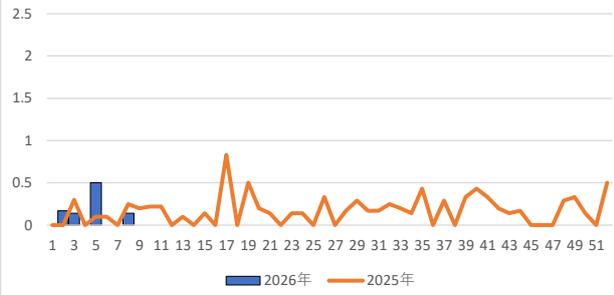


伝染性紅斑

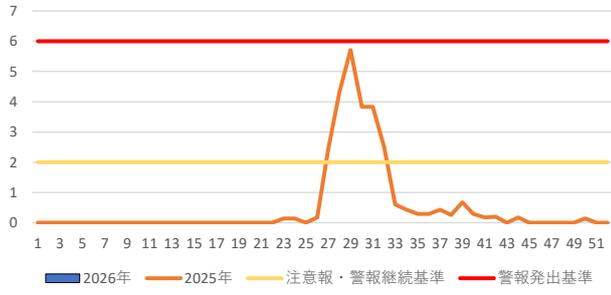


突発性発しん

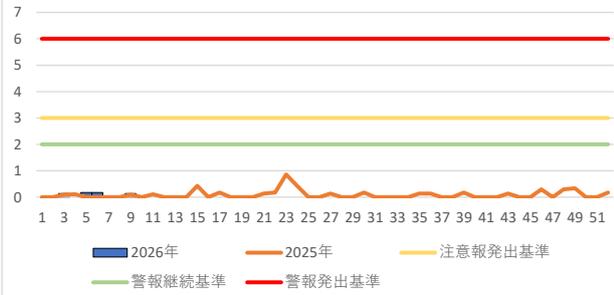
警報基準なし



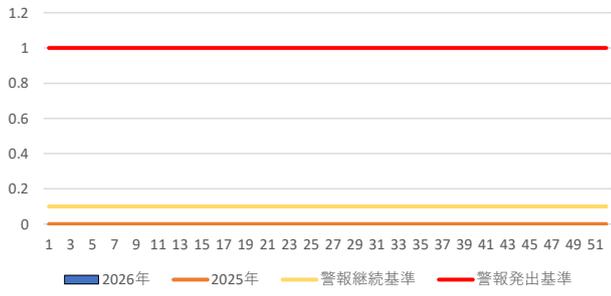
ヘルパンギーナ



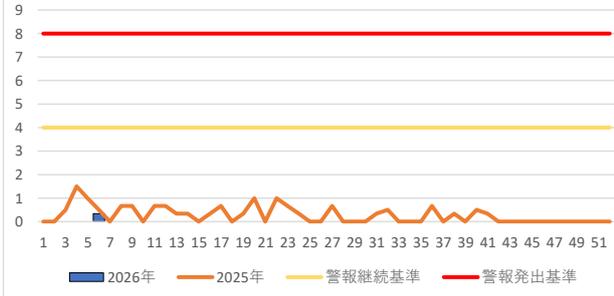
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎



急性呼吸器感染症（ARI）とは

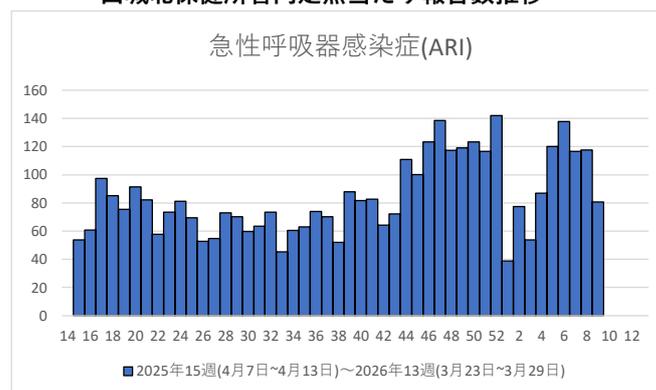
急性呼吸器感染症（Acute Respiratory Infection：ARI）とは、急性の上気道炎（鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎）又は下気道炎（気管支炎、細気管支炎、肺炎）を指す病原体による症候群の総称です。インフルエンザ、新型コロナウイルス、RSウイルス、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなどが含まれます。

令和7年4月7日からARIが感染症法上の5類感染症に位置付けられ、定点サーベイランスの対象となりました。以下の症例定義（※）を満たす場合に報告対象となることから、インフルエンザやCOVID-19等と診断された場合でも、ARIの症例定義の症状があれば両方の報告対象となります。

※ 咳嗽(がいそう)、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁(びじゅう)、鼻閉(びへい)のいずれか1つの症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

	定点あたりの報告数（前週比）
急性呼吸器感染症（ARI）	80.57（0.69）

山城北保健所管内定点あたり報告数推移



※ 急性呼吸器感染症：2025年4月7日から集計を開始

参考：京都府感染症情報センター 京都府におけるARI発生状況

<https://www.pref.kyoto.jp/idsc/old/ari.html>